

音楽（第6学年）評価規準

題材名 (扱い時数)	目標	学習活動に即した評価規準	
<p>くっぼんのうた みんなのうた> 「おぼろ月夜」 (共通教材) (2時間扱い)</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p>	<p>知識・技能</p>	<p>「おぼろ月夜」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「おぼろ月夜」を歌う技能を身に付けている。</p>
	<p>(2) 旋律や旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>思考・判断・表現</p>	<p>「おぼろ月夜」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>
	<p>(3) 歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>「おぼろ月夜」の歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
<p>短調のひびき (4時間扱い)</p>	<p>(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。</p>	<p>知識・技能</p>	<p>曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。</p>
	<p>(2) 長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりする。</p>	<p>思考・判断・表現</p>	<p>長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりしている。</p>
	<p>(3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、転調する音楽に親しむ。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

題材名 (扱い時数)	目標	題材の評価規準	
演奏のみりよく (5時間扱い)	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	(3) 演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラや合唱の響きに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
動機をもとに音楽をつくろう (5時間扱い)	(1) 動機の変化のさせ方やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。	知識・技能	動機の変化のさせ方やフレーズのつなげ方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 音楽リズムや音の高さを変化させて短いフレーズをつくったり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付けている。
	(2) 音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。
	(3) 動機の変化のさせ方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、動機をもとにした旋律づくりに親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	動機の変化のさせ方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数)	目標	学習活動に即した評価規準	
<p>くっぼんのうた みんなのうた> われは海の子 (共通教材)</p> <p>(2時間扱い)</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p>	<p>知識・技能</p>	<p>「われは海の子」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。</p> <p>呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「われは海の子」を歌う技能を身に付けている。</p>
	<p>(2) 旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>思考・判断・表現</p>	<p>「われは海の子」の旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>
	<p>(3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>「われは海の子」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
<p>ひびき合いを生かして</p> <p>(5時間扱い)</p>	<p>(1) 曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。</p>	<p>知識・技能</p>	<p>曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。</p> <p>各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。</p>
	<p>(2) 楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>思考・判断・表現</p>	<p>楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>
	<p>(3) 旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱を楽しむ。</p>	<p>主体的に学習に取り組む態度</p>	<p>旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>

題材名 (扱い時数)	目標	題材の評価規準	
ききどころを見つけて (4時間扱い)	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。	知識	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。
	(2) 楽器の音色や楽器同士の関わり、旋律の反復や変化を聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出す。	思考・判断・表現	楽器の音色や楽器同士の関わり、旋律の反復や変化を聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出す。
	(3) バイオリンとピアノによるアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	バイオリンとピアノによるアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
豊かな表現を求めて (7時間扱い)	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。
	(2) 旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもつ。		思考・判断・表現
	(3) 曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (抜い時数)	目標	学習活動に即した評価規準	
じゅんかんコードを もとにアドリブで遊ぼう (3 時間抜い)	(1) 旋律と和音との関わりについて、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付ける。	知識・技能	旋律と和音との関わりについて、それらの生み出すよさや面白さなど関わらせて理解している。
	(2) 和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得る。		発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に旋律を変化させて表現する技能を身に付けている。
	(3) 反復するコード進行に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、循環コードの音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	和音の響きや旋律との関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得ている。 反復するコード進行に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
私たちの国の音楽 (4 時間抜い)	(1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。
	(2) 旋律の特徴や反復と変化、声や楽器の音色、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたりする。		呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。
	(3) 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	旋律の特徴や反復と変化、声や楽器の音色、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたりしている。 我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

題材名 (扱い時数)	目標	学習活動に即した評価規準	
役割を決めて音階をもとにした音楽をつくらう (2時間扱い)	(1) もととする二つの音階の響きの特徴、各声部の役割を、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付ける。	知識・技能	もととする二つの音階の響きの特徴、各声部の役割を、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。 設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能や、音楽の仕組みをもとに音楽をつくる技能を身に付けている。
	(2) 二つの音階の響きや各声部の役割を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出して聴いたりする。	思考・判断・表現	二つの音階の響きや各声部の役割を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、即興的な表現を通して音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出して聴いたりしている。
	(3) 役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、全音階や黒鍵だけの5音音階に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。
音楽に思いをこめて 〈「ふるさと」+器楽〉 (6時間扱い)	(1) 曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	知識・技能	曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
	(2) 旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	思考・判断・表現	旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
	(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱や二重奏・二部合奏に親しむ。	主体的に学習に取り組む態度	音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。